

★地域福祉事業

1. 心配ごと相談
2. 弁護士無料相談
3. 生活福祉資金貸付事業
4. 共同募金配分金事業
(児童・青少年福祉活動事業など)
5. 地域デイサービス事業
6. 福祉給食事業
7. 各種募金事業 など

★在宅サービス事業

1. 訪問介護事業
2. 通所介護事業
3. 居宅介護支援事業
4. 障害者居宅介護事業
5. 基準該当生活介護事業

収入の部		支出の部	
項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
会費収入	1,615,601	人件費 (介護職員処遇改善交付金含む)	85,440,208
寄付金収入	1,488,000	事務費	4,791,163
補助金収入 (町)	1,300,000	事業費	24,365,883
助成金収入 (介護職員処遇改善交付金)	2,272,560	歳末たすけあい事業	333,045
委託金 (県・町)	10,078,690	助成金支出	766,504
事業収入	960,250	減価償却費	922,277
共同募金配分金	2,065,045	退職給与引当金	4,103,740
介護報酬	97,284,656	その他事業費	502,774
自立支援費	2,677,030	固定資産等処分損	1,886,737
その他収入	2,385,188		
合計	122,127,020	合計	123,112,331

※平成 22 年度一般会計収支計算書より作成しております。(概要)
 ※収支差額▲985,311 円は、前年度繰越金を充当しています。

東北地方太平洋沖地震 義援金 実績額

(5月31日現在)

区分	金額
各町内会	4,133,783 円
佐々町	3,000,000 円
企業団体・ 窓口受付等	2,949,683 円
合計	10,083,466 円

※9月30日まで、義援金の受付を行っています。

日赤長崎県支部 佐々町分区
 分区長 本竹 文雄

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、多数の死者・行方不明者が出ており、未曾有の大惨事となっております。被災地では、原子力発電所の事故や余震が発生し、いまだ不安定な状況が続いており、関係の皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。

3月下旬より、義援金の募集を行っており、各町内会、企業・団体・個人など、多くの皆様から、多額の義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

皆様方からお預かりした義援金は、日本赤十字社長崎県支部へ全額を送金いたしました。

「東北地方太平洋沖地震義援金」
 実績額のご報告

社協会員 募集中

社会福祉協議会は、各種相談事業やボランティア活動、地域の見守り活動、介護予防事業など、住民総参加の支え合いのもとに「佐々町民による町民のためのよりよい福祉」の推進をめざして活動しております。

本会の趣旨にご賛同いただき、一人でも多くの方々に社協会員へご加入いただきますようよろしくお願い申し上げます。

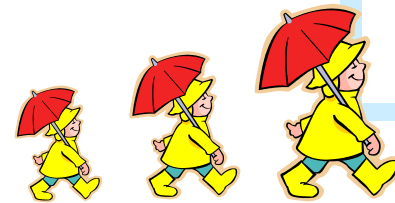
社会福祉協議会の窓口で随時、受付けています。

区分	会費
一般会員	500 円/年
賛助会員	1,000 円/年
団体会員	5,000 円/年
特別会員	10,000 円/年

水分補給を十分に！！

熱中症は屋外で起きるとは限りません。特に高齢者等は、体内の水分が不足しがちになり、室内に居るのに熱中症になることがあります。

室内の風通しを良くして、こまめに水分を取ることが大切です。



デイサービスに かわいいお客様が...

5月18日(水)に、さざなみ保育園の園児さん30名が、デイサービスに来所されました。

かわいい笑顔で、高齢者の方々といっしょに歌をうたったり、楽しい時間を過ごされました。

なかには、自分の孫のように思われたのか、涙ぐまれた方もおられました。



「交通道徳研修会」

ご利用者さまの安全を第一に考えて。

社会福祉協議会では、6月2日(木)江迎警察署交通課 宅島課長様を講師にお招きして研修会を行いました。

研修会の冒頭「道路交通法令遵守」の宣言を本竹会長を代表に職員全員で行いました。

講話では江迎署管内、特に佐々町における事故の発生状況や事故の要因についてお話があり、全職員が安全運転について再確認しました。



「宣言文を朗読する本竹会長」